

「持ち帰って集める」、署名の列続出

2000万人統一署名全国一斉街頭宣伝

—総がかり行動実行委員会

まもなく強行「成立」から3ヵ月を迎える戦争法（安保関連法）を廃止しようと12月15日、2000万人統一署名を広げようと、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会が呼びかける毎月第3火曜日の全国一斉街頭宣伝行動が全国各地で取り組まれました。

憲法共同センターはこの日昼、新宿駅西口、御茶ノ水駅、上野駅マルイ前、四谷駅、池袋東口、大塚、巣鴨、虎の門交差点の8カ所で宣伝・署名行動を行いました。8カ所に合計200人が参加、署名は241人でした。

各地の行動では、「戦争法、必ずなくそう」「野党は共闘」と対話がはずみ、署名の列ができ、「家族や知り合いにひろげる」と用紙を持ち帰る姿が見られました。

「わたしも用紙1枚くらいなら集めます」とうれしい持ち帰り 茗荷谷

地下鉄丸ノ内線・茗荷谷駅前では12時から取り組まれました。新日本婦人の会中央本部、農民連、憲法会議と飛び込みの参加者16人が行動しました。

37人の署名が寄せられました。

笹渡さん（農民連）、田中さん（憲法会議）、児玉さん（新婦人）らが「国民の声で戦争法を廃止に追い込みましょう。2000万人署名にご協力ください」と呼びかけ、買い物途中の女性や昼休みのサラリーマンらが次々と署名に応じ、署名待ちの列が何度もできました。

署名した78歳の女性は「長崎で被爆した。焼き魚のような黒焦げの死体が道々まわっていたのを今でも思い出す。なんであんなことになったのか。繰り返したくない」と語りました。別な女性も怒りを込めて「戦争を経験したらこんな法律は口にできないと思う。安倍さんはどんなつもりでいるのか」と



いいながら署名しました。「どこの党がやっている署名？」と尋ねながら近寄ってきた女性に「いろいろな団体の共同でやっている統一署名。国会では野党が結束して反対してきた。来年の参議院選挙で一致して自民党をやっつけようという声の一つにする署名」と答えると「それはいいこと、大賛成」と署名しました。



署名してくれた人に「お家でもご近所でも集めてほしい」と訴えると「足が悪くて国会に行けなかった。私も1枚くらいなら署名を集めます」という女性ら4人が署名用紙を持ち帰ってくれました。

戦争法の強行「成立」から3ヵ月を経ても、宣伝行動をするたびに、立ち止まって話を聞き、考える人が増えています。ビラを受け取り、ちょっと考えている人に署名のお願いをすると署名をしてくれるなど「一声」を待っている人が何人もいました。

上野公園南口、新宿駅西口（夕方）で署名行動

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会もこの日、2000万人署名に取り組みました。

15日14時からおこなった上野駅南口の行動では28人が参加、寄せられた署名は64人分でした。署名簿を前に対話が弾みました。また「爺ルズ」の仲間5人が参加し、スピーチもしました。

18時30分からの新宿駅西口の宣伝・署名行動には、82人が駆け付けました。251人の署名が寄せられました。

2000万人署名で自民・公明を少数派に追い込もう

さいたま市・JR浦和駅西口で署名

埼玉県平和委員会などは15日、さいたま市JR浦和駅西口で宣伝・署名行動に取り組みました。総がかり行動実行委員会の呼びかけに応えたものです。

「戦争法の廃止を求める2000万人の署名を成功させれば、戦争法廃止の力になる」「参院選で自民党、公明党を少数に追い込もう」などの訴えに子ども連れの女性や青年らも応え署名しました。「近所、知り合いに署名してもらおう」と持ち帰った人もいました。

総がかり行動実行委員会が2000万人署名推進のグッズ普及中

総がかり行動実行委員会はこのほど、「戦争法の廃止を求める2000万人統一署名」成功のために、推進グッズを作成、「宣伝セット」として普及しています。

「宣伝セット」はのぼり1枚、横断幕1枚、ポスター5枚のセットです。

値段は、1セット1500円の格安さです。送料は5セットまで全国一律700円です。

【宣伝グッズのチラシと注文書は別途配信します。】